

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 二級河川二河川水系稚川支川外砂防工事に伴う全体計画書作成業務

事業・工事名

調査目的及び調査対象 砂防 構造物基礎

ボーリング名	R2-H32-2	調査位置	広島県安芸郡熊野町 地内	北緯	34° 21' 16.0935"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	令和3年 1月26日～ 令和3年 1月29日	東経	132° 35' 05.5724"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
孔口標高	T P 286.60m	角	180° 上 0° 下 0°	方	0°北 270°西 0°東 180°南
総削孔長	8.00m	度	0°	向	0°
		地盤勾配	36° 鉛直 90°	使用機種	東邦地下工機 DO-C型
				エンジン	ヤンマー NF-110EK型
				ポンプ	東邦地下工機 BG-3C型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					試料採取		室内試験	削孔月日
											深度 - N 値 図		N 値	100mm毎の打撃回数	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深度		
1	286.10	0.50	標準り砂質土	標準り砂質土		黄褐			崩壊土 ・最上部は草根混じる暗褐色腐葉土 ・砂は細-中粒砂、細粒分及び細礫を伴う 土流堆積物 (完新世新期崩壊堆積物) ・基質は細粒分を伴う粒度不均一な砂質土 ・玉石は確認石長L=10cm程度が混入 ・礫はφ20-50mm程度の中-粗礫		50以上	1.15	50	50	90				
2			玉石混り砂礫	玉石混り砂礫		黄灰	rd3					27	2.15	9	9	27			
3												10	2.45						
4	283.00	3.60	花崗閃緑岩	花崗閃緑岩		淡灰			中粒角閃石黒雲母花崗閃緑岩風化土 (DM) ・風化変質が進行し岩質は軟質化 ・原岩組織は明瞭に残存 ・採取試料は土柱状を呈すが脆く容易に圧潰される			28	3.15	3	3	4	10		
5	281.60	5.00	花崗閃緑岩	花崗閃緑岩		淡灰			中粒角閃石黒雲母花崗閃緑岩強風化岩 (DH) ・風化変質が進行し岩質は軟質化 ・採取試料は岩芯を残す土柱状を呈すが脆く掌で圧潰可能 ・GL-6.80m付近より、CL-0M級程度のやや硬質な風化核が残留 ・GL-7.50-7.70m間、石英斑岩貫入			50	3.45						
6												50	4.15	8	9	11	28		
7												50	4.45						
8	278.60	8.00										50以上	5.15	15	25	10	50	300	
												50以上	5.45						
												50以上	6.15	50			50	100	
												50以上	6.25				100		
												50以上	7.00	貫入不能			50	0	